

|                   |   |
|-------------------|---|
| ①施設名              | 大阪市立西淡路第2保育所  |
| ②実施日              | 令和7年9月18日（木）  |
| ③実施場所             | 施設名：西淡路第2保育所  |
|                   | 住所：大阪市東淀川区西淡路5-1-14   |
| ④助言者（外部有識者）/役職・経歴 | 元常磐会短期大学 講師 奥石 由美子  |
| ⑤研究テーマ及び実施内容      | <p>【研究テーマ】<br/>         ごっこの世界をより豊かに広げる保育者の働きかけを考える<br/>         ～子どもも大人もわくわくに出会える保育を目指して～</p> <p>【実施内容】<br/>         〈2歳児〉所庭にて手づくりのカバンを肩からかけて、「どんぐりを探しに行こう!」と探検ごっこをする。所庭の隅で猫じゃらしをみつけ「あった」「みてみて」と嬉しそうにしたり、砂場で「ここにあるかな」と砂を掘ったりして遊んだ。<br/>         〈3歳児〉プレイルームで忍者になりきって忍者修行をする。忍者体操をしたり、フープを回したり転がしたり、くぐったり、中に入ったりして遊ぶ。「お池みたい」「お魚がいる」など想像の世界を楽しんだり、フープ迷路をみんなでつくったりして遊んだ。<br/>         討議会では、保育者がその日を振り返って子どもの育ちや課題を報告し、参加者からはその日の感想や意見を聞く。助言者からは、保育者の思いが伝わる指導案の書き方や子どもが発見して楽しめる身近な環境等、様々な助言をいただく。子どもが自ら発見し、関わっていけるような環境を考え用意する中で、保育者が関わりごっこ遊びが広がっていくよう見守っていく大切さを学ぶ機会となった。</p> |
| ⑥参加施設種別           | 公立保育所1か所 私立保育園1か所   |